令和元年度 事務事業評価シート

4	蔣務事業名	SN	SNSによる多言語観光情報発信								171			
										簡 観光課				
-	行政計画 ————————————————————————————————————	事業NO			計画事業名 ICTを活用した情報発信							事業の開始・終了年度		
	長期総合 計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現									[事業開始] 平成 2 7 年度			
		[施 策] 38 戦略的なプロモーションの展開									[終了予定] — 年度			
事	根拠法令等		その他〔法令等名〕				なし							
務事	事業対象	直接の対象 : 外国人観光客を含めた国内外のSNS利用者 最終的な対象 : 国内外の観光客												
業の概要	事業目的	対象	対象国のターゲットに親和性かつ即時性が高い情報発信による誘客促進											
	事業内容 [H30年度]	コミュニケーションツールであるSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を活用し、即時性のた、訪日観光客の利用率が高い、英語・中国語(繁体)・韓国語・タイ語・インドネシア語の5言材・記事を作成し、国内外のSNS利用者に台東区の観光情報を発信している。〇観光情報発信回数 英語・中国語(繁体)・韓国語 各106回、タイ語 161回・インドネシア語〇ファン数:176,622人(5言語合計)								語で、ネイラ				
	委託の有無	一部委託				ネイティブスタッフによる取材、記事の作成及び発信、広告掲載、キャンペ						ノペーン		
	補助金の有無		なし				R2年度	H28年度	H29年	Ė				
	種別		指標	の名称		単位	日標値	実績	実績		実績	目標値	達成率	
		司車祭/	記事発信回数				900	579	2 4.12.	636	638	624	102.2%	
	活動指標	10争光1	5.00 奴										102.27	
		ファン数			人	300,000	40,584	105,	507	176,622	87,900	200.9%		
事	成果指標													
務事									度	Н	 29年度	H3C	<u></u>)年度	
業	決算額 (単位:千円)							6,523			6,220	6,220		
の中	事務事業コスト (単位:千円)		人にかかるコスト(人件費など)					6,242		419		3,527		
実			物にかかるコスト(物件費・維				費)	6,523		6,221		6,221		
州 具			その他のコスト(扶助費・補助)	0		0				
			総経費					12,765		6,640			•	
	財源項目 (単位:千円)		受益者負担額(使用料・手数料					0		0				
			その他特定財源(国や都の支出 				重収入など)	0 12.765			6.640		9,748	
F				本による観光情報の提供を推進し、観光客の利便性向上を図る必要があることから、英語版観光ウェブサイ									<u> </u>	
	今後の進め	ト等の他の情報発信ツールと連携させ、相互の情報を補完し、アクセスを高めていく手段を検討する。												
			評価					評価の理	由					
評	必要性		4	イベント等の観光情報に限らず、文化や習慣の違いに起因するトラブルを防ぐため、公共マナーの啓発や熱中症対策の呼びかけや消費者相談窓口の紹介といった、観光客の受入環境の整備に関する情報を発信する観点からも、行政が実施する必要がある。										
価の	効率性		3	各アカウントのファン数は年々増加しており、指標単位あたりのコストは着実に低減できている。また、今年度から委託先を1本化したうえで、訪日客の増加が見込まれるベトナムに向けて、ベトナム語アカウントを新規開設するなど、更なる効率化を図っている。										
視点	手段の適切性 3				専門の事業者へ委託することにより、各言語毎にそれぞれのネイティブスタッフが記事の提案から取材、執筆を担当しており、観光客の多様なニーズに対応した的確な情報発信が可能となっている。また、週3回の頻度で記事を更新し、鮮度の高い情報を発信することができている。									
	目的達成原	全てのアカウントでファン数は順調に増加しているが、特のアカウントとの統合により、更に多くのユーザーに情報アカウントの運用を見直し、配信内容の更なる充実に努							発信が可					

本区においても、文化や習慣の違いに起因するトラブルや「観光公害」と呼ばれる問題への対応が 必要となってきており、観光情報のみならず、公共マナーなどに関する情報を多言語で発信する必要性は一層高まっている。また、観光客の受入環境整備の観点から、外国人観光客への対応を目的とした帰宅困難者対応訓練などの、観光客が安全に安心して区内を観光するための情報発信 の充実を図っていく。

維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了